

としょかんしんぶん 2022年12月号



だいどころ 『ペティおばさんの台所』

たけなか さく かいせいしゃ
竹中 マユミ／作 偕成社 (KEA°)

はんとしまえ ひ
半年前になくなったおばあちゃんのおうちに引っこしてきたミル。もう、
おばあちゃんはいないのに、だいどころから、おばあちゃんをつく
の作るクッキーの
においがただよってきます。ミルがにおいをたどっていくと…？

『おすしがふくをかいにきた』



たなか たつや さく はくせんしゃ
田中 達也／作 白泉社 (KEA)

ふく みせ
おすしが服をかいにお店にやってきた。アイスがぼうしをかいにきた。
えんぴつがヘアカットにやってきた。みづかなものを、ほんものそっくりの
「なにか」にみたてたせかいで、いろいろなものたちがおかいものを
たのしむ、しゃしんえほん。

ものがたり とり 『レイチェル・カーソン物語～なぜ鳥は、なくなかったの？～』

ぶん え かみとお けいこ かんしゅう おおつか のりこ やく
ステファニー・ロス・シソン／文・絵 上遠 恵子／監修 大塚 典子／訳
にしむらしょてん
西村書店 (KEレ)



しぜん なか とり
レイチェルは、自然のリズムの中でくらしていました。あるとき、鳥が
うたうのをやめ、しぜん こえ
自然が声をうしないはじめたことに気がつきます。
なぜ？ だれのせいで？ いっしょう ちょうさ こうどう
レイチェルの一生をかけた調査と行動は、
しゃかいぜんたい かんが おお か
社会全体の考えかたを大きく変え…。
ちんもく はる
『沈黙の春』をかいたレイチェル・カーソンのでんきえほん。

がつ ねんまつねんし
12月・年末年始の
おやすみ

△ としょかん:5日(月)

△ こうみんかんとしよしつ:5日(月)/14日(水)

△ ねんまつねんし:12月28日(水)～1月4日(水)

守谷中央図書館 〒302-0116 守谷市大柏937-2 電話:0297-45-1000